

甲賀市決算

令和元年度の決算が、市議会第4回定例会で審議され、認定されました。
 ここでは、皆さんに納めていただいた税金がどのように使われ、また、市の財政がどのような状況にあるのかお知らせします。

一般会計決算の概要

第2次総合計画の3年目である令和元年度は、人口減少に立向かえる力強い甲賀市を創りあげるため、「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」の推進に重点的に取り組みました。
 また、NHK連続テレビ小説「スカーレット」の放送にあわせたシティセールスの推進や「甲賀流忍者」をコンセプトとする観光拠点施設の整備に取り組みとともに、小中学校施設整備事業をはじめ、水口地域保育園施設整備事業、水口体育館整備事業、西部学校給食センター整備事業や信楽地域市民センター周辺施設整備事業など、これまで老朽化が懸念されていた施設の整備を合併特例事業債を活用し進めたことにより、決算規模としては、歳入・歳出ともに過去最大となりました。

特別会計と企業会計

	歳入決算額	歳出決算額
特別会計		
国民健康保険	86億2,636万円	86億1,358万円
後期高齢者医療	19億5,784万円	19億3,651万円
介護保険	79億6,327万円	75億8,858万円
野洲川基幹水利施設管理事業	3,469万円	3,468万円
小計	185億8,217万円	181億7,336万円
企業会計		
病院事業	収益的収支 6億9,374万円 資本的収支 3,580万円	7億7,457万円 6,416万円
水道事業	収益的収支 30億5,061万円 資本的収支 6億258万円	25億5,575万円 15億8,102万円
診療所事業	収益的収支 2億856万円 資本的収支 -	2億718万円 555万円
介護老人保健施設事業	収益的収支 2億9,815万円 資本的収支 -	2億8,534万円 1,279万円
下水道事業	収益的収支 37億5,437万円 資本的収支 16億6,975万円	36億1,196万円 29億9,682万円
小計	103億1,357万円	120億9,519万円
合計	288億9,575万円	302億6,856万円

※1万円未満の端数を切り捨てているため決算額と小計は一致しません。

●特別会計

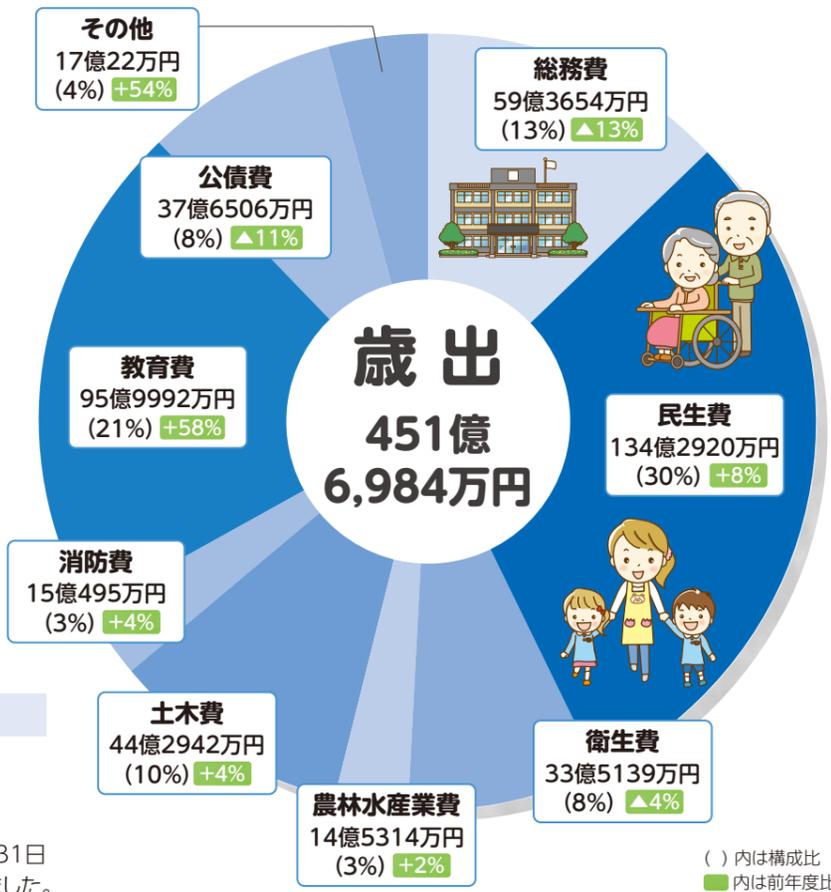
令和元年度も全会計で黒字を維持しています。社会保障分野における特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険)の歳出決算額は、高齢化の進展により年々増加する傾向にあります。

これらの財源は、一定割合を繰入金として一般会計から支出される仕組みであることから、今後も特別会計の健全な運営に努めてまいります。

●企業会計

企業会計の運営についても、一般会計から補助金や出資金を支出しています。公営企業の経営悪化は、一般会計の経営悪化につながります。今後も厳しい経営環境が予測されるため、経営計画等に基づき、計画的・効率的な経営に努めます。

一般会計 歳出



ポイント
 福祉のための費用の「民生費」がトップ
 歳出を目的別に見ると、子どもや高齢者、障がい者などの福祉のための費用である民生費が30%となり、昨年度に引き続き最も多く、次いで大型公共施設の整備を実施した教育費が21%となりました。

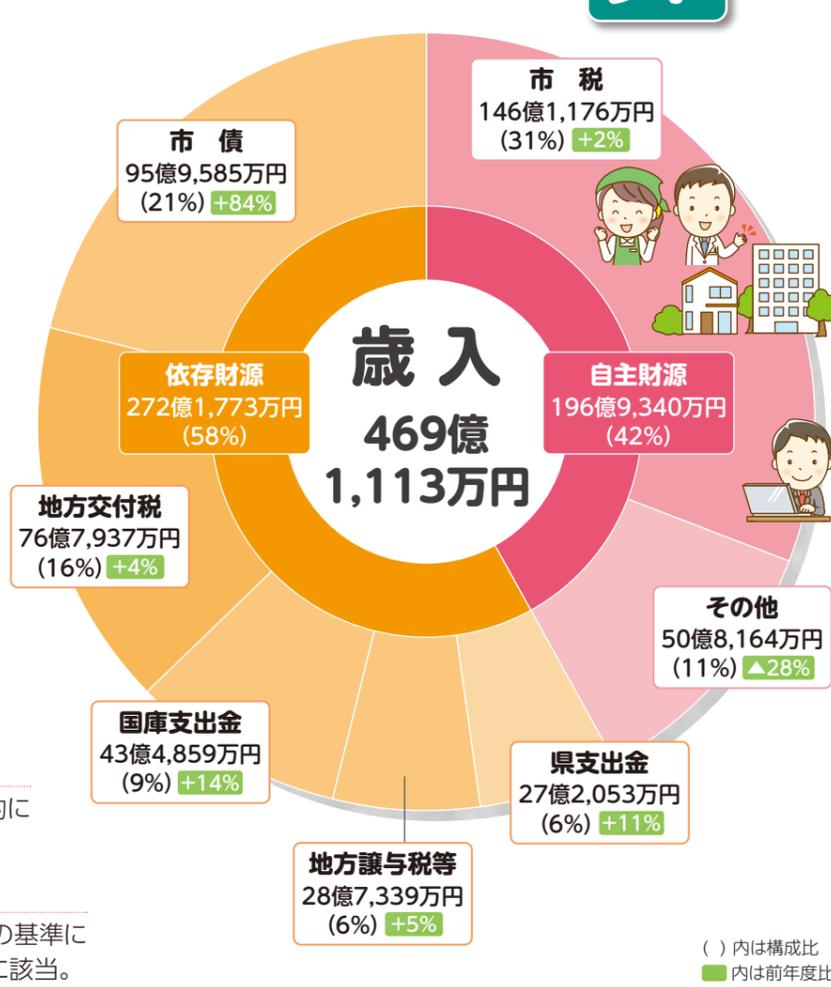
市民1人あたりの歳出
499,059円

※歳出(451億6,984万円)を令和2年3月31日現在の人口(90,510人)で割って計算しました。

今後の財政ポイント

令和元年度決算から見る財政状況は、黒字を維持しており、単年度だけで考えると健全財政であるといえます。しかし、社会保障関連経費の増加見込みに加え、歳入面では、新型コロナウイルス感染症による影響が顕在化することが予想されます。
 これらの見込みを踏まえ、今後とも行政改革の推進による事務事業の見直しや財源確保を通して、安定した持続可能な財政運営に向けた取り組みに努め、次代を担う子どもたちや高齢者がともに豊かに暮らせるまちを築くための施策を戦略的に展開し、オール甲賀によるまちづくりを鋭意進めていきます。

一般会計 歳入



ポイント
 市税は前年度から2%増
 景気の回復基調に伴い、法人市民税において大きな伸びが見られ、市税全体で、前年度比約3億円の増となりました。また、市債は、国の財政措置が有利な合併特例債を活用したことにより、前年度比約43億円の増となりました。

- 自主財源
市税や使用料・手数料など、市が自主的に確保できる収入。
- 依存財源
地方交付税や国・県支出金など、国・県の基準により交付される収入。市債も依存財源に該当。

市民1人あたりの市税負担額
50,458円

※市税(個人市民税)の収入(45億6,691万円)を令和2年3月31日現在の人口(90,510人)で割って計算しました。

※記載した金額や比率は端数処理を行っているため、内訳と合計が一致しない場合があります。